

第158号
2017

2

ちょうなん きかい

議会だより



いっぱい練習したよ!
楽しんでくださいね

長南保育所園児お遊戯
ザイクスヒル長南にて 平成28年12月21日撮影

第4回定例議会

- 一般会計決算を認定……………2
- 統合小学校の名称「長南小学校」に……………3
- 6人の議員が町政を問う……………5～11
- 常任委員会の研修視察報告……………12～13

例年ない黒字

8億7367万2千円

平成27年度一般会計決算

算 決 特別委員会

問 平成27年実質収支額は8億7367万2千円、例年だと1億5千万から2億円の間であったが、平

答 平成26年4月の消費税増税（5%から8%）により、本来は平成26年度決算から増税分が反映されるべきだが、企業の決算時期の関係から平成27年度の交付となつたためです。

問 平成27年実質収支額は8億7367万2千円、例年だと1億5千万から2億円の間であつたが、平

答 複合施設の建設計画を立てな

問 地方消費税交付金が前年度と比較し6192万円増えているがその内容は。

答 平成26年4月の消費税増税（5%から8%）によ

問 平成27年実質収支額は8億7367万2千円、例年だと1億5千万から2億円の間であつたが、平

答 ふるさと納税は平成27年7月のリニューアルで返礼品を増やし還元率も改め、一定の効

質疑（抜粋）

成27年度は特別土地保有税の課税分が3億8668万円、延滞金が2億9249万円と高額の納税があった。町長は複合施設の整備を進めたいと話していたが、この実質収支額を活用した施設を整備するための基金を創設する考えはあるか。

付金の活用について

少子高齢化の進展に伴う社会保障関係経費などの増大が見込まれる一方、財政について

平成27年度一般会計決算の審査を付託された決算特別委員会を町長以下各所管課長等の出席を求め、10月7日に開会しました。その結果、適正で経済的かつ効率的な予算執行がされているが、今後さらに一層の検討を加え、改善すべき事項の要望を付し、本決算については認定すべきものと決定し、第4回定期議会で報告しました。なお、決算特別委員会からの質疑・要望等については、次のとおりです。

1. 国県の補助金・交付金の活用について

基金に積み立てるかは今後十分検討したい。

2. ふるさと納税について

返礼を希望する納税者が増大する一方、長南町産農産物等の返礼は伸び悩んでいる。ふるさと納税制度は長南町の特産品をPRする手段でもあるので、より有効な広報に取り組みたい。

3. 実質収支額の有用な活用について

平成27年度の実質収支額は8億7367万2千円と例年ではない収支額となつてている。地方創生総合戦略などに掲げる各種事業が計画、進行され、事業の実施にあたっては、この実質収支額の活用も念頭においていることだと思うが、活用にあたっては計画を持つて議会を含む各種関係機関とも協議する中で、より有用な活用を望む。



決算特別委員会 採決結果

議案番号	件名	採決の結果	岩瀬 康陽	御園生 明	松野 哄平	大倉 正幸	左 一郎	仁茂田健一	丸島 なか	和田 和夫
認定第1号	平成27年度長南町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	—	○	○	×

○は賛成、×は反対、委員長は賛否に加わらないため「—」で表示

第4回 定例議会

統合小学校の名称 「長南小学校」に

平成28年第4回定例議会は、12月7日に招集され9日までの3日間の会期で開きました。この議会では、第3回定例議会で決算特別委員会に付託された平成27年度一般会計決算をはじめ、町長から提出された、条例の一部改正4件、条例の廃止1件、補正予算2件を審議しました。審議の結果、原案のとおり認定・可決しました。そのほか、議員から発議1件を提出し原案のとおり可決しました。

一般質問は6人の議員が行い、議論を展開しました。また、第3回定例議会で可決した、閉会中の継続調査について、総務常任委員長及び産業建設常任委員長から調査結果の報告がありました。（報告内容12ページに掲載）

● 長南町税条例の一部改正
所得税法等の改正に伴い条例を改正するものです。

● 長南町国民健康保険税条例の一部改正
所得税法等の改正に伴い条例を改正するものです。

● 長南町立小学校設置条例の一部改正
平成29年4月開校する統合小学校の名称及び位置を定めるため条例を改正するもので

合せ、スクールバスを運行するため、通学補償費に関する本条例を廃止するものです。
今年度実施を予定している日常生活圏域ニーズ調査に在宅介護実態調査を追加する指針が9月に国から示されたため、歳出にその調査委託料を追加し、財源は全額一般会計繰入金を充当します。歳入歳出それぞれに54万円を追加し、予算の総額を10億8290万8千円にするものです。

● 一般会計（第4号）
2275万7千円を減額

● 発議

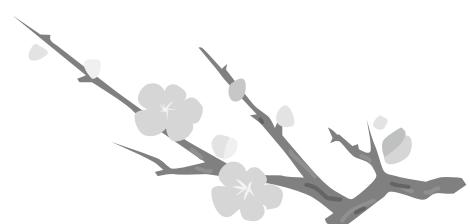
● 長南町ガス供給条例の一部改正
ガスシステム改革に伴う規定の追加及び石油石炭税率の改正に伴うガス料金の改正を行うため条例を改正するものです。

● 小学校児童通学補償費支給に関する条例の廃止

投票当選が増加するなど住民の関心の低下や地方議会議員のなり手不足が大きな問題となっている。こうした中、地方議会議員の年金制度を時代に相応しいものにすることが議員を志す幅広い世代の新たな人材の確保につながると考え、政府・国会に要望するもので

ます。

た統一地方選挙において、町村では議員への立候補者が減少し、無



税金は国保、介護にまわしてほしいと望んでいる

米満住宅跡地に若者定住促進奨励金を使用し、戸建住宅が売りだされ人口の増加が期待されます。しかし町民は、高すぎる国民健康保険税の支払いや介護保険料を町のお金をもつと使用し安くして、福祉や暮らしを守ってほしいと多くの方が望んでいます。

討論
平成27年度
一般会計歳入歳出
決算認定



和田和夫
議員



御園生明
議員

適正と判断する

決算特別委員会では、慎重に審議され、特別委員長の報告のとおり、要望も付し、認定したものであります。決算の内容についても町の条例及び規則に準じ執行されていますので、適正とを考えます。

住民のきびしい視線、住民の声を十分に反映させて議員に対する風当たりは、きびしいものがあります。被選挙権の保障の意味での特権的ない制度の必要性はあるが、住民の生活状況・住民のきびしい視線・議員自身が自ら求めるなど、住民の声を十分反映する中で検討すべきで、見送り、持ち越すべきと思います。

討論
地方議会議員の厚生年金制度への加入を
求める意見書の提出



和田和夫
議員



松野唱平
議員

議員の年金制度を時代に即するものに

意見書のとおり、全国的に町村議員への立候補者が減少し、無投票当選が増え、地方議会議員の関心の低下などが問題となっています。年金制度を時代に即することが、議員を志すことにつながると考え賛成するものです。

平成28年 長南町議会第4回定期議会 議決結果

議案番号	件名	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	14	
		議決の結果	岩瀬康陽	御園生明	松野唱平	河野康一郎	森川剛典	大倉正幸	板倉正勝	左一郎	加藤喜男	仁茂田健一	丸島なか	和田和夫	松崎剛忠	
認定第1号	平成27年度長南町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	○
議案第1号	長南町税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第2号	長南町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第3号	長南町立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第4号	長南町ガス供給条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第5号	小学校児童補償費支給に関する条例を廃止する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第6号	平成28年度長南町一般会計補正予算(第4号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第7号	平成28年度長南町介護保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
発議第1号	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書提出について	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	—	○	×	○	○	×	○

○は賛成、×は反対、議長は賛否に加わらないため「—」で表示

一般質問

ここが聞きたい！

6人の議員が一般質問を行う

定例会の初日と第3日目に一般質問が行われ、6人の議員が町政について質問しました。
通告順（発言順）に掲載いたします。



和田和夫 議員

- ① 給食について
- ② 東京家政大学との協働について

加藤喜男 議員

- ① ソーラー発電への対応について
- ② 町特産品の品揃えについて
- ③ 全国瞬時警報システムについて

河野康二郎 議員

- ① 学校教育について
- ② 職員のメンタルヘルス・ハラスメント問題について

森川剛典 議員

- ① 統合小学校への移行について
- ② 町の財政について

丸島なか 議員

- ① 認知症対策について
- ② AED設置について

板倉正勝 議員

- ① 入札について
- ② 農業推進基金の活用について

一般質問は、質問者本人の原稿を基に掲載しています。白丸の数字の質問を掲載しています。青丸の数字の質問は紙面の都合により掲載していません。詳しくは、議会ホームページの会議録をご覧ください。

一般 質問



和田和夫 議員

給食費を段階的に無料にし、人口減対策、子育て支援を

子どもたちの口にするものは、

保護者負担でもいいと思つ

問

日本共産党で

視察した栃木

県大田原市は、給食費の無料化を平成24年10月から実施し、平成28

年度で2億7000万円をあてています。大田原市長は人間形成が大切と当初から言っており、大型道路、箱物はつくらないとの考えです。県内でも大多喜町が平成29年度から中学生に実施すると聞いています。給食費を段

階的に無料にして、少子・高齢化、人口減少対策のため、子育て環境を充実させて移住者を増やす考えはありますか。

町 長

保護者負担でもいいのかなと思っています。経済的な負担で給食費が貰えない家庭は、就学援助制度があり給食費を全額支給しています。

東京家政大学との協働について

問

11月3日の長南フェスティバル2016で長南町の

施設、維持管理、人件費等にかかる経費は、設置者の負担で、その他の費用は保護者負担となっています。基本的には、子どもの口にするものは、

レシピは大学で監修して紹介します

どんぶりメニューのレシピ提案書は大学で監修を行い終了後、町内の食堂、ゴルフ場、レストラン、町給食所などに紹介する予定です。町民へは町の広報やホームページで紹介します。学校給食は調理する時間的にも制限があります。監修が終わったのちに、レシピの公開や、レシピの印刷に応募して、事業展開をしていく町の考えはどうですか。

町 長

どんぶりメニューの企業版ふるさと納税について

寄附金活用事業と地域再生計画を申請するには、長南町まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置づけられた事業であることが必要です。効果の高い事業、企業が応援してくれる企業が立派な事業として、企画立案していくことができるか検討します。

問

企業版ふるさと納税は、6県

81市町村の102事業が認定を受け事業費は323億円、11月25日に55件が追加をされています。第3回が平成29年1月までの申請です。企業版ふるさと納税に応募して、事業展開をしていく町の考えはどうですか。

財政課長



東京家政大学の学生が考案した どんぶり

ソーラー発電施設は 土砂流失等の災害も想定されるが

設置事業者を指導する



加藤喜男 議員

問

ソーラー発電

については、台風や突風によりパネルが飛散した事例や、森林開発等や斜面への設置により、豪雨や日光遮断による斜面の耐力低下により土砂流出、土砂崩れ等が起こり、下流の農地、住宅に被害を及ぼす事例もあるようです。

建築基準法の適用除外で、町も直接関与できないと思いますが、行政としてどの様に考えているか伺います。

建築環境課長

ら、都市計画法による開発行為の許可是必要とされていません。しかし、土地の利用の計画については、設置する場所等において、森林法など、各種の関連法令に基づく許可等が必要となっています。このため、環境や防災対策など、行政による指導を受けることになります。

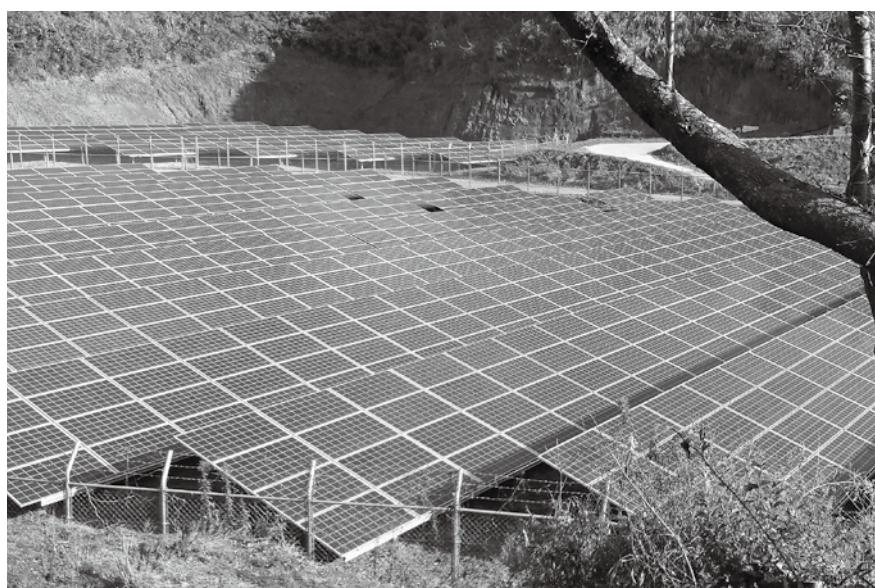
業者による復旧を指導していくかと考えています。

太陽光パネル等の施設は、建築基準法上の建築物ではないことか

問

町特産品の品揃えは

町では「まち・ひと・しごと・総合戦略」の一環とし、観光物産センターの構想があります。常設の直売所を設けて年間を通して販売するには特



本町にも設置されている「太陽光パネル」

観光物産センターに

これからしっかりと議論を

えが必要になると想いますが、どの様な構想・戦略を立てているか伺います。

町長

については、まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げていますが、観光客を中心とした観光物産センターというよりも、公民館建替えに伴うふれあい交流センターに併設する形で、スーパーの機能を備えた直売所を作つていたらどうかと考えています。

これについては、これからしっかりと議論をさせていただくことになりますが、特産品を販売する直売所については、年間を通じての野菜などの商品の品揃えの豊富さが一番重要なことです。したがって、直売所を設置するに当たっては、その企画力、経営力のある民間の力を借りたいと思います。具体的な検討は、これからしっかりとやつていただきたいと思います。

8億7千万円の黒字をどう使いますか

耐震化を優先させた大規模施設事業に



森川剛典 議員

問

平成27年度の一般会計について実質8億7千万円弱の黒字が発生しましたがどう処理されていますか、また今後の予算編成に向けて活用をどのように考えていますか。

財政課長

※公共施設の耐震化・・・

役場・公民館の耐震基準不足が指摘されている

予算で前年度繰越金と取扱としては28年度

編成に向けて活用をどのように考えていますか。

問

平成27年度の震化を優先させた大規

模施設整備事業への基金創設、財政調整基金への積み立てを考えています。

町長

この貴重な財源をどうしてもやらなければならない耐震化に、是非回していきたいと思っています。

平成27年度の震化を優先させた大規

模施設整備事業への基金創設、財政調整基金への積み立てを考えています。

問

今回、高額納

有税（特別土地保

有税（特別土地保

有税（特別土地保

事業展開があるようですが、把握していますか、また町税確保を含めてどのように考えて

税収アップ

建設環境課長

事業計画の開発行為については関係法令に基づく手続きが行われ事業（太陽光発電所）が進展していくものと考えています。

税務住民課長

土地に係る固定資産税の概算は360万円程度、償却資産に係る税については森川議員の算定額（税収予定5200万円）であつて、思っています。

問

今回、高額納

有税（特別土地保

有税（特別土地保

有税（特別土地保

町長

町長

3つの分類と2段階処理

学校教育課長

平成29年度のスタートに支障のないよう

に、引越しの作業を最優先として、備品については一定期間、施設内にどどめ順次処理をしていきます。

各小学校の有用な財産について

各小学校は来年3月に閉校になりますが、施設や物品はどうのような状態やスケジュールで移行するのか。また、各小学校にある有用な財産についてはどのような基準や計画で処理するのか伺います。

縛りの解除

縛りのある教育財産から普通財産に変え、使いやすいものにします。

問

平成27年度の震化を優先させた大規

模施設整備事業への基金創設、財政調整基金への積み立てを考えています。

問

今回、高額納

有税（特別土地保

有税（特別土地保

有税（特別土地保

任者に置き、教科主任が連携した判断基準で「持ち込む物・持ち込まないが、まだ使える物・廃棄する物」の3つに分類します。

第一段階では備品台帳を公開する中で長南中学校をはじめとする町内の公的な施設を優先に利用して貰います。第二段階では長生郡市内の教育委員会を通じまして、教育施設で利用して貰えるよう

一般 質問



認知症対策について

簡易チェックカーは必要か調査検討する

問

我が町は認知

症患者が、人口減少している中で平成26年11月は368人で、2年後の現在、

444人と増加傾向です。

認知症は、軽度の認知症を早期発見することが重要です。最近では、ホームページで、パソコン、携帯、スマ

ホから簡単にチェックできる認知症簡易チェックカーが導入されています。費用面は、

町長

初期導入は3万円で、当初費用は6万円です。本町での認知症簡易チェックカーを導入する考え方を伺います。

問

高齢者の居場

認知症の簡易チェックカーは、必要なものなのか調査検討します。

保健福祉課長

事業の充実を図ります

や空き店舗を活用して開設したらと思っています。認知症カフェの取り組みを町はどう考えますか。

所づくりとし

う名前は使っていませんが、引きこもりがちな高齢者に対して、

24時間利用しやすい体制を整備しています。

財政面については、町のリース契約は、1台1カ月、4212円、町は3カ所コンビニがあり、15万1632円、毎年、費用が掛かります。町内のコン

るか伺います。

取ります

問

ホームページに載せて欲しい

AED設置場

所のマップと使用方法の動画を、ホームページに載せて欲しい。

又、来年4月から4小学校が空き校舎となり、AEDをどうす

4小学校のAEDは、統合小学校、長南中学校、改善センター、児童クラブに更新を予定しています。

財政課長

取りつける企業や、撤退・撤収等があり、常に移動があるので、町全体で管理することは、難しいので作成は考えていません。取り扱い方法の動画は、広域と協議をして検討します。

協議検討します

保健福祉課長

取りつける企業や、撤退・撤収等があり、常に移動があるので、町としての考え方伺います。

元気教室等で、デイサービスを行っているので、事業の充実を図っていきます。

丸島なか 議員

AED設置について

問

町内にAED

が全部で29施設、32台設置されていますが、利用できるのは、平日の昼間の時間帯のみで、夜間や休日は、施設が施錠されている為、利用できない場合が多くあります。

他地域では、24時間営業のコンビニエンスストアに協力を依頼して、市がお願いし店内にAEDを設置して、

AEDの設置を町がお願いするより、企業が独自に意識を持つて、判断は企業に委ねたいと考えています。

判断は企業に委ねたい

保健福祉課長

AEDの設置を町がお願いするより、企業が独自に意識を持つて、判断は企業に委ねたいと考えています。

4小学校のAEDは、統合小学校、長南中学校、改善センター、児童クラブに更新を予定しています。

財政課長

取りつける企業や、撤退・撤収等があり、常に移動があるので、町全体で管理することは、難しいので作成は考えていません。取り扱い方法の動画は、広域と協議をして検討します。

協議検討します

保健福祉課長

取りつける企業や、撤退・撤収等があり、常に移動があるので、町としての考え方伺います。

元気教室等で、デイサービスを行っているので、事業の充実を図っていきます。

指名審査会の業者選定基準は

審査基準・運用基準に基づき実施



板倉正勝 議員

問

指名審査会の業者選定で金額とランク付けの基準について伺う。

財政課長

業者選定のランク付けは、2年に一度の入札参加資格審査申請の受付にあわせて実施しています。

町の建設工事等入札参加業者資格審査基準及び運用基準に基づき、経営規模等評価結果通知書の点数に町での工事成績の平均点、年間平均工事高、町工事施工実績、ISO取得などを考慮して合計

点を算出し、土木、舗装、管、建築工事の4工事について、AからCまでのランクを付けています。

価格は適正な設定が示されているので、設計金額、予定価格とも妥当であるものと考えています。

農業推進基金の活用について

の補助金を交付しまし

た。

第2次に向けては、地区単位による経営体の協議の場である地区協議会、各地区における経営体の具体的な地域の集積計画などについて、地域の事情に合った施設等の整備を進めたいと考えています。

の補助金を交付しまし

た。

問

ここ二、三年で不調入札が件あると聞くが、設計

金額、予定価格、積算の妥当性について伺う。

財政課長

不調入札は、平成26年度3件、28年度は現在まで1件の不調入札がありました。設計金額は、各種工事とも県等の積算基準に基づき設計しています。予定

1件は、工法、安全性などに関する程度協議もされたように聞いているが、発注側として自分たちが設計したからそれをやってくれというだけでなく、きちんととした協議方法もあると思うがいかがですか。

将来に活ける活用を

農地保全課長

地域農業整備補助金は、全農家参加型の農業を推進するため、耕作放棄地の防止や担い手農家の育成などを目的に、平成24年度から5つの営農組織と認定農業者などの大農家7人の各経営体が、施設や機械の整備などに充てた事業費4億5350万円、この経費の

農業推進基金は第1期が平成28年度で終了し、第2期が平成29年度から開始されるが、現状と第2期の考え方について伺う。

の補助金を交付しまし

た。

の補助金を交付しまし

た。

この不調の案件は、安全性について検討する余地もあつたかと思いますが、県の積算基準に基づく標準的工事の積算のもとで設計をさせていただきまし

た。

建設環境課長

この不調の案件は、安全性について検討する余地もあつたかと思いますが、県の積算基準に基づく標準的工事の積算のもとで設計をさせていただきまし

た。

地域農業整備補助金の限度額、町の特産品のレンコン農家の対象要件である経営規模の緩和などの見直しを行いました。

限りある地域農業推進基金なので、将来に活ける活用を心がけています。

閉会中の 継続調査

「防災」「町づくり」の研修視察 総務・教育民生常任委員会

総務・教育民生常任委員会合同による議会閉会中の継続調査のため、平成28年10月17日から19日の三日間、北海道札幌市及び龜田郡七飯町（ななえちょう）を視察しました。

初日は、防災をテーマに「札幌市民防災センター」を訪問しました。この施設は、減災社会の実現を目指し、地震や暴風をはじめとする各種灾害の疑似体験等を通じ、災害から身を守るすべや日頃の備えの大切さを学ぶことを目的にオープンされました。近年、多くの災害が発生しています。本町においても大きな災害がいつ発生するかわかりません。災害による被害ができるだけ小さくする取り組み、それが『減災』です。この施設の設置目的である『災害から身を守るすべや日頃の備え』



「札幌市民防災センター」職員からの説明

道新幹線「新函館北斗駅」へは、町中心部から車で約10分の好条件な位置にあります。七飯町では、北海道の人口の半分を有している札幌方面からの流入人口を想定しており、札幌駅から1時間程度になるので、「大沼国定公園周辺」での高級ランチを中心とした日帰り観光客をターゲットとした計画を進めたいとのことでした。

本町においては、交通の要となる「首都圏中央自動車連絡道 茂原・長南インター」、江戸川周辺の活用、「小学校跡地」の活用、さらには「長南町西部工業団地計画跡地」の活用など、重要な『まちづくり』の課題が累積しています。

今回の視察研修で学んだことを、今後の町発展に役立てて行きました。

は一時の体験でした
が、防災訓練や自主防災組織の必要性を改めて認識しました。
二日目は、有珠郡壯瞥町（うすぐん）そうべつまちの「道の駅 そうべつ情報館アイ」において、職員からこの施設について説明をいただきました。この施設は、観光情報館、農産物直売所、エコ最終日は、まちづくり

（とうやこ）を中心とし年間約240万人が訪れているとのことで、

火時には役場機能移転先としての役割も担い、また消防支署も併設されていました。観光では有珠山、洞爺湖（とうやこ）を中心とし年間約240万人が訪れているとのことで、



「七飯町役場」にて質疑、応答

「米のブランド化」

「農産物販売施設」の研修視察

産業建設常任委員会

私たち産業建設常任委員会では、委員会の中で視察研修について目的を話し合い「米のブランド化」「農業特区」「指定管理者制度」など先進性を学ぶことを課題として研修先を選定しました。その結果、平成28年10月17・18日の1泊2日で群馬県川場村（かわばむら）の田園整備課と3つの道の駅を視察研修してきました。

〈過疎債の活用〉

同じ川場村の道の駅



「川場村役場」にて質疑、応答

川改修で用地を生み出し、今度は「安心できる」地域の防災拠点と交流の場に自らが袋詰めから始め、10年経過した今では、生産組合から株式会社に移行しています。

群馬県川場村のコメのブランド化による「雪ほたか」の販売価格はなんと10kg 7700円です。行政主婦が主役

をかけて道の駅を作らなくて、生産者のやる気と少しの野菜売り場スペースがあれば出来ることを教えてくれました。

今回の視察研修では、多くのノウハウを学びましたので、今後のコメのブランド化や道の駅に準じると思われる複合施設の建設に活かしていきたいと思います。

「川場田園プラザ」は関東好きな道の駅ランキンで5年連続日本一となっていますが、その理由は寄る道の駅ではなく、そこへ行ってみたいという「目的地」になるというコンセプトがわかりました。

川場村は長南町と同じ農村地帯の過疎の村でなく、そこへ行ってみたいという「目的地」になるというコンセプトがわかりました。

新潟県見附市（みつけし）の苅田谷川（かりたやがわ）防災公園にある道の駅「パティオにいがた」ですが、水害にあつた場所を河川改修で用地を生み出し、今度は「安心できる」地域の防災拠点と交流の場に自らが袋詰めから始め、10年経過した今では、生産組合から株式会社に移行しています。

また、道の駅の経営を任せている指定管理者の方は近くで民間市場の経営もしているといふことで、民間の経営感覚とノウハウがこの道の駅の黒字化の原動力だと知りました。



「パティオにいがた」指定管理者からの説明

長南中学校2年
おおたに りょうや
大谷 凌也さん



長南中学校2年
さいとう かのん
齊藤 佳愛さん

長南町の若い力



かっこいい先生!

僕は、将来学校の先生になりたいです。なぜなら、小学校のときの若い担任の先生が、堂々と前に立ち生徒に教えているところがとても、かっこいいと思つたからです。

今現在は、学問についてはまだ未熟で知識あまりありませんが、大人になるまで

僕は、子供達が勉強

を好きになってくれるようなかっこいい先生になりました。

僕は、子供達が勉強

私は学校のクラブ活動に所属しています。勉強に専念したいと思っているからです。私の夢は二つあります。一つ目は医者、もう一つは警察官僚。

医者になりたい、そう思つたのは小学5年生のころです。風邪で病院に行くたびに、医者はいい仕事だと感じ始めました。そして、勉強をします。

医者、警察官僚になりたい

議会を傍聴してみませんか?
次回定例議会は、
3月1日(水)から開会の予定です。

議会だより（第157号）
クイズNo.93の正解は、問1=A、問2=C、問3=Bで全問正解者は13名でした。当選者の発表はクオカードの発送をもってかえさせていただきます。
(議会クイズは、クイズNo.93をもって終了しました。)

風雪に耐える2つの石像



旧豊栄小学校隣接地



長南小学校

編集のあとで

長南町広報特別委員会

発行責任者	板倉	勝正	喜	喜	勝男
委員長	加河	喜	喜	喜	喜
副委員長	大森	康	康	康	康二郎
委員	松川	正	正	正	幸典
同	野	剛	剛	剛	平
同		唱			

年頭より各紙面で「世界は混沌（こんとん）」の文字が躍っています。改めて、いろいろ見聞きし、自分なりの考え方を持てられました。先だって、12月に第4回定例議会が終了しました。これから小中一貫教育の新長南小の開校、4校跡地活用、渡邊辰五郎記念館を含めた町庁舎施設の建設整備等といった課題が山積しています。過疎化に負けない活性ある街づくりに向けて、町民の皆さんに知らせ聞く、町の広報広聴活動の一翼を担う紙面の充実を図つてまいります。
(河野康一郎)